

リエックスカップ 2017 モーグル競技

4月1日（土）シングル競技 ～春のモーグル祭典～

4月2日（日）デュアル競技 ～昨季大好評！接戦の連続デュアル！～

今季もやります！リエックスのモーグル大会！
モーグル大会のデビュー戦にもってこいの大会として、初心者にも大人気！
コースは競技コースさながらの形でありながら、とても滑りやすい！
しかも、同日程で「富山でA級大会」「新潟でB級大会」が開催されているので、
公認選手のほとんどが不在！
スペシャルゲストのジャッジは、毎年恒例のナショナルチームクラスが登場！
今季は？ 来ますよ！現役バリバリのワールドカップ選手が！
U-12クラスは12歳以下の大会で、子供たちの成長の成果を試す機会。
女子クラスや、シングルエアのみのビギナークラスもあり、重複エントリー可能！
もちろんオープンクラスは本気の戦いが行われます！

主催： リエックスフリースタイルスキースクール

主管： 鳴海塾

後援協賛： Bb Talkin' / BeFree / HART / パウウエーブ / ORAGE / BULA / 4FRNT / ThreePeaks / PRET
石原精機製作所 / ヤックル船長のヒッチメンバー工房 / スノーヴァ溝の口-R246
小海リエックス・ホテル / シャトレーゼ / 小海町開発公社

協力： 小海リエックス・スキーバレー / 白馬高校フリースタイル部

競技期日： ●4月1日（土）＜予選シングル 決勝シングル＞

U-12クラス（男女混合・12歳以下）・女子クラス
ビギナークラス（男女混合・回転技禁止）・オープンクラス

●4月2日（日）＜予選シングル 決勝三人一組団体戦デュアル競技（NSTD方式）＞

クラス分けなし！全員参加老若男女混合予選！
予選の結果より均衡する三人一組のチームに振り分けられてのデュアル団体戦！
常に僅差のデュアルになるため、選手も応援する側も盛り上がり間違いなし！！

会場： 小海リエックス・スキーバレー Cコース常設モーグルコース

参加資格： モーグルが好きで、モーグルを盛り上げ、来季の寒波到来を願い、自己責任が持て、
エントリー代を払える方。

競技規則： 16/17 SAJ競技規則を参考に、一部草大会特別ルールあり。

申込方法： 当日エントリーのみ 大会当日、大会受付にて申込用紙を記入。エントリー費をお支払い下さい。

参加費： 1日（土）各カテゴリー5,000円（重複エントリー可能）

2日（日）5,000円

定員： 各大会、男女合わせて80名（1日（土）のみ重複エントリー可能）

定員を超えた場合は、当日受付を打ち切ります。

- 表彰： 1日（土）は、各クラス6位まで賞状などを授与する。
2日（日）は、3位までのチームに賞状などを授与する。
表彰式・閉会式は、大会ゴールエリア。（雨天変更）
- その他： 両日共に、予選以降の予定は、進行状況や天候状況によって変更します。
出場選手のヘルメットの着用をお勧めします。
競技中はビブを正しく着用し、公式トレーニングに参加しましょう。
各自で保険に加入することをお勧めします。
雪不足等の開催不能でない限り、エントリー費の返却はしません。

お問い合わせ： リエックスフリースタイルスキースクール <http://www.improve-system.com/>
Facebook： <https://www.facebook.com/freestyle.improve.system/>
TEL 090-8959-1497
E-mail ski@improve-system.com

競技日程：■ 4月1日（土） <シングルモーグル競技>

- 8：00 第四ペアリフト運転開始
8：00～9：00 受付、BIB交付（レストラン・エーデルワイス内）
8：20～9：45 公式トレーニング
9：50 開会式（モーグルコースゴールエリア）
10：20 予選開始（U-12・女子・ビギナー・オープン）
13：00 決勝開始（U-12・女子・ビギナー・オープン）
14：30 表彰式、閉会式（モーグルコース・ゴールエリア）

- ※1 予選1本。全員決勝進出で、決勝1本！（つまり、全員2回の出走！）
※2 U-12クラスは、男女混合の12歳以下。
※3 ビギナークラスは男女混合（小学生エントリーも可能）。
エアはアップライト・シングルエアのみ。それ以外のエアは失格。
※4 オープンクラスは、腕ききの女性や活きのいい小学生もエントリー可能。

■ 4月2日（日） <予選シングル 決勝デュアル競技>

- 8：00 第四ペアリフト運転開始
8：00～9：00 受付、ゼッケン交付（レストラン・エーデルワイス内）
8：20～9：45 公式トレーニング
9：50 開会式
10：20 予選開始
13：00 団体戦オールデュアルトーナメント開始 ※1
15：00 表彰式、閉会式（モーグルコース・ゴールエリア）

※ 1 NSTD方式とは

予選順位より、均等かつバランスのとれたチームが生まれ、
楽しい団体デュアルトーナメントが用意されます。

例：昨シーズン行われた大会イベントの予選を例に、チーム分けしてみます。

参照：<http://www.improve-system.com/dual-rei.pdf>

昨シーズンの大会イベントは4つのカテゴリーに分かれていたため、4つのカテゴリーのターン点やエア点そのままに、予選タイムのみを女子のペースセットタイムで再計算し、予選をひとつに統合したもの（1枚目）を作ってみました。

- ① 4月2日（日）は、全員の予選を行い、ひとつの予選結果を作成します。
- ② トータル得点の高い順にソートを行ない、3人一組のチームを作ります。（2枚目）
- ③ チーム対抗デュアルトーナメントにて、2勝で勝ちあがり。
- ④ 3位決定戦までを行います。

4月1日（土） 大パパ追悼について

私、鳴海ユーキにとって友人でもあり、よき人生の先輩でもあった大パパこと山本恭平さんが、2017年1月7日に心筋梗塞によって亡くなりました。62歳でした。

毎年のリエックスのモーグル大会や過去のシャトレゼでのモーグル大会では、常にスタート係りを請け負って頂き、ご存知の方も多いかと思います。大会では多くの選手との交流を深め、選手たちのスタートを送り出してきました。

生前は、白樺高原国際スキー場の関プロスキースクール副校長を務めていました。

関心あるスキーのジャンルは幅広く、フリースタイルスキーにも注目しており、子供たちにモーグルを勧めて長男は全日本選手となりました。

彼自身もモーグルを愛好し、コブの技術的な追求を求めるだけでなく、モーグルの楽しさを一人でも多くの人に伝えることを楽しみとしていました。

そして、亡くなるその最後の日もスキーをし、生涯スキーを全うしたスキー大好き人間でした。

彼の生前の遺言によって、葬儀は行われませんでした。

しかし、彼の人柄に魅力を感じた他方向の知人の多くは、彼を惜しむ場所を求めました。

そこで、ここはスキー業界の中心ではありませんが、スキー業界を代表して！この場をお借りして、大パパこと山本恭平の追悼会を行う運びとなりました。

追悼とは、「死者の生前をしのんで悲しみにひたること」という意味ですが、私の知っている山本恭平はこんな場面で悲しみにひたって欲しいとは思っていないはず！

ここは、彼の生前をしのびながらも大会を大いに盛り上げ！天国にいる山本恭平を楽しませましょう！